

特別講演



# International GAPの動向と 食料生産管理の戦略



講師

澁澤 栄氏

東京農工大学 教授

農林水産省「農業生産工程管理（GAP）の共通の  
基盤づくりに関する検討会」座長  
農学博士・農業機械学会前会長・2004年農業情報学会賞受賞

農産物の需給が顕著に国際化し、同時に健康や環境への危害も国際化している中、農産物・食品の安全性を確保するため、GAP（農業生産工程管理）の国際標準が必要になっています。本講演では、農林水産省「農業生産工程管理（GAP）の共通の基盤づくりに関する検討会」の座長をつとめられた東京農工大学教授の澁澤氏を講師としてお迎えし、GAPに関する国際動向と、模範となる農作業・農場管理の在り方についてお話ししていただきます。

日時 2012年 8月30日（木）16:00～17:30（受付15:30～）

会場 サンホテルフェニックス  
〒880-0122 宮崎市塩路浜山 3083 TEL: 0985-21-1313

申し込み方法 2012年 8月24日（金）までにGAP事業推進室までご連絡下さい

申し込み／問い合わせ先  
宮崎大学農学部 GAP 事業推進室  
（〒889-2192 宮崎市学園木花台西 1-1）

TEL/FAX: **0985-58-7165**  
E-mail: [muigap@cc.miyazaki-u.ac.jp](mailto:muigap@cc.miyazaki-u.ac.jp)

入場無料  
事前申込要

主催 宮崎大学特別事業『International GAP（国際的適正農業規範）対応の食料管理専門職業人の養成』  
農業機械学会九州支部